



平成18年3月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成17年8月11日

会社名 エスアールジータカミヤ株式会社

(JASDAQ・コード番号： 2 4 4 5)

(URL <http://www.srg.jp/>)

代表者 役職名 代表取締役社長兼社長執行役員

TEL : (06) 6375 - 3900

氏名 高宮 一雅

問い合わせ先 責任者役職名 取締役兼副社長執行役員

氏名 高宮 章好

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

当連結会計年度より「固定資産の減損に係る会計基準」及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」を適用しております。

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成18年3月期第1四半期財務・業績の概況（平成17年4月1日～平成17年6月30日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況 (百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第1四半期	3,194	-	96	-	2	-	150	-
17年3月期第1四半期	-	-	-	-	-	-	-	-
(参考)17年3月期	12,780		883		618		246	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18年3月期第1四半期	35	98	-	-
17年3月期第1四半期	-	-	-	-
(参考)17年3月期	60	71	-	-

(注) 期中平均株式数 18年3月期第1四半期 4,184,199株 17年3月期 4,063,320株

平成17年6月9日に新株式の発行による増資500,000株を行っております。

当第1四半期は四半期業績開示の導入初年度のため、前年同四半期の実績及び増減率については記載しておりません。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当仮設機材レンタル業界におきましては、公共工事関連は、災害復旧関係の補正予算の増加がありましたが、依然として予算削減と工事着工の延期などの煽りを受けて低調に推移いたしました。一方で民間工事関連は、企業収益の改善を背景に建築工事を中心に堅調に推移いたしました。

このような状況下で当社は、営業面では建築工事の集中する首都圏を中心に関東地域の強化を図り、商品面では新たな顧客ニーズである安全補助機材等の新規機材やイベント、スポーツ施設等に対応するドーム型膜構造物「スプラング」を計画通り導入し、拡販に努めてまいりました。また、子会社におきましては、前期末に営業の譲り受けにより設立した(株)S Nビルテックが都市型土木工事での受注を順調に獲得し、業績に寄与したほか、(株)ナガキタが新潟県下の災害復旧工事に対応いたしました。

これらの結果、当第1四半期の当社グループの連結業績は、売上高3,194百万円、営業利益96百万円となりましたが、ジャスダック証券取引所上場に伴う株式上場費用31百万円等を営業外費用に計上し、経常利益は2百万円となりました。また、当連結会計年度より「固定資産の減損に係る会計基準」を導入し、当第1四半期にて減損損失125百万円を特別損失に計上したため、四半期純損失150百万円となりましたが、

当初の業績予想を若干上回り順調に推移いたしました。

なお、当社グループの売上高及び経常利益は、第2四半期より機材出荷が序々に本格化し、第3四半期に機材稼働のピークを向かえるという季節特性により、下期以降に集中いたします。そのため、第1四半期は低調に推移することが通例となっております。

(2) 財政状態（連結）の変動状況 (百万円未満切捨)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第1四半期	22,947	3,105	13.5	680 63
17年3月期第1四半期	-	-	-	- -
(参考)17年3月期	20,582	2,770	13.5	681 91

【連結キャッシュ・フローの状況】 (百万円未満切捨)

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第1四半期	1,563	149	2,511	3,195
17年3月期第1四半期	-	-	-	-
(参考)17年3月期	119	309	1,087	2,396

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

財政状態の変動状況

当第1四半期の総資産は、22,947百万円となり、前連結会計年度末と比べ2,365百万円増加いたしました。この主な要因は、公募増資等による現金及び預金の増加800百万円、手形信託設定残高の減少による売上債権の増加957百万円、新規機材等の導入による貸貸資産の増加626百万円、神奈川県愛甲郡愛川町に建設中の新機材センターの造成費用等による建設仮勘定の増加135百万円、減損会計導入にともない、土地89百万円、建物及び構築物33百万円が減少したこと等によるものです。

負債合計は、19,781百万円となり、前連結会計年度末と比べ2,027百万円増加いたしました。この主な要因は、1年以内に返済予定の長期借入金の増加201百万円、1年以内に返済予定の社債の増加80百万円、社債の増加820百万円、長期借入金の増加981百万円等によるものです。

資本合計は、四半期純損失を計上したものの、公募増資による資本金及び資本剰余金の増加により前連結会計年度末と比べ335百万円増加し、3,105百万円となりました。

キャッシュ・フローの状況

当第1四半期における現金及び現金同等物は、3,195百万円となり、前連結会計年度末と比べ798百万円増加いたしました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は次のとおりであります。

(営業キャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、1,563百万円の支出となりました。主な要因は、税金等調整前四半期純損失となったことに加え、貸貸資産の取得による支出977百万円が減価償却費を大きく上回ったことと、売上債権が956百万円増加したことによるものです。

(投資キャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、149百万円の支出となりました。主な要因は、新機材センター建設のため有形固定資産の取得による支出が63百万円、基幹コンピュータシステムの増強のためのソフトウェアへの投資により無形固定資産の取得による支出が85百万円となったことによりです。

(財務キャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、2,511百万円の収入となりました。主な要因は、シンジケートローンによる長期借入れによる収入が2,000百万円となり返済による支出817百万円を上回ったことと、社債発行による収入が900百万円、株式の発行による収入が561百万円となったことによりです。

添付資料

- (要約) 四半期連結貸借対照表
- (要約) 四半期連結損益計算書
- (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

以 上

[参 考]

[業績予想に関する定性的情報等]

当該四半期における業績は、概ね当初の予想どおりに推移しており、平成17年6月10日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

なお、本業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の当社グループを取り巻く様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成17年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
流動資産					
1. 現金及び預金	3,772,059	-	-	-	2,971,964
2. 受取手形及び売掛金	5,306,004	-	-	-	4,348,350
3. たな卸資産	202,717	-	-	-	137,856
4. 繰延税金資産	107,835	-	-	-	91,341
5. その他	496,097	-	-	-	592,073
貸倒引当金	170,405	-	-	-	150,718
流動資産合計	9,714,309	-	-	-	7,990,867
固定資産					
1. 有形固定資産					
(1) 賃貸資産	7,488,301	-	-	-	6,862,088
(2) 建物及び構築物	682,667	-	-	-	729,649
(3) 機械装置及び運搬具	37,986	-	-	-	35,009
(4) 土地	2,511,966	-	-	-	2,600,968
(5) 建設仮勘定	248,757	-	-	-	113,730
(6) その他	118,846	-	-	-	118,468
有形固定資産合計	11,088,525	-	-	-	10,459,915
2. 無形固定資産					
(1) 借地権	502,373	-	-	-	505,886
(2) その他	152,694	-	-	-	147,836
無形固定資産合計	655,068	-	-	-	653,722
3. 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	194,154	-	-	-	182,318
(2) 保証金	427,451	-	-	-	427,648
(3) 繰延税金資産	336,246	-	-	-	346,270
(4) その他	1,013,500	-	-	-	1,001,472
貸倒引当金	481,887	-	-	-	479,960
投資その他の資産合計	1,489,466	-	-	-	1,477,749
固定資産合計	13,233,060	-	-	-	12,591,387
資産合計	22,947,369	-	-	-	20,582,255

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成17年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(負債の部)					
流動負債					
1. 支払手形及び買掛金	1,633,617	-	-	-	1,651,541
2. 短期借入金	750,000	-	-	-	800,000
3. 1年以内に返済予定の 長期借入金	4,230,724	-	-	-	4,029,638
4. 1年以内に返済予定の 社債	80,000	-	-	-	-
5. 未払法人税等	34,559	-	-	-	146,723
6. 賞与引当金	181,043	-	-	-	112,421
7. 設備支払手形	1,029,195	-	-	-	1,021,605
8. その他	795,037	-	-	-	621,789
流動負債合計	8,734,177	-	-	-	8,383,719
固定負債					
1. 社債	1,570,000	-	-	-	750,000
2. 長期借入金	7,745,506	-	-	-	6,763,673
3. 退職給付引当金	100,825	-	-	-	97,624
4. 役員退職慰労引当金	529,500	-	-	-	531,100
5. 長期設備支払手形	994,855	-	-	-	1,120,107
6. 連結調整勘定	9,698	-	-	-	9,370
7. その他	97,338	-	-	-	98,692
固定負債合計	11,047,723	-	-	-	9,370,568
負債合計	19,781,900	-	-	-	17,754,287
(少数株主持分)					
少数株主持分	59,552	-	-	-	57,169
(資本の部)					
資本金	519,750	-	-	-	307,250
資本剰余金	557,750	-	-	-	209,250
利益剰余金	1,975,809	-	-	-	2,207,635
その他有価証券評価差額 金	53,558	-	-	-	47,613
自己株式	950	-	-	-	950
資本合計	3,105,917	-	-	-	2,770,798
負債、少数株主持分及び 資本合計	22,947,369	-	-	-	20,582,255

(注) 当第1四半期は四半期業績開示の導入初年度のため、前年同四半期の実績及び増減率については記載していません。

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	増減		(参考) 平成17年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
売上高	3,194,443	-	-	-	12,780,601
売上原価	2,004,116	-	-	-	7,806,121
売上総利益	1,190,327	-	-	-	4,974,479
販売費及び一般管理費	1,093,735	-	-	-	4,091,100
営業利益	96,592	-	-	-	883,378
営業外収益					
1. 受取利息	2,892	-	-	-	5,753
2. 受取配当金	389	-	-	-	2,551
3. 受取賃貸料	6,358	-	-	-	25,988
4. 連結調整勘定償却額	125	-	-	-	15
5. 賃貸資産受入益	13,197	-	-	-	44,414
6. その他	11,685	-	-	-	42,409
営業外収益合計	34,648	-	-	-	121,131
営業外費用					
1. 支払利息	71,073	-	-	-	314,319
2. 支払手数料	20,126	-	-	-	46,918
3. 株式上場費用	31,901	-	-	-	-
4. その他	5,779	-	-	-	24,746
営業外費用合計	128,881	-	-	-	385,985
経常利益	2,359	-	-	-	618,524
特別損失					
1. 固定資産除却損	-	-	-	-	48,378
2. 貸倒引当金繰入額	-	-	-	-	1,150
3. 投資有価証券評価損	-	-	-	-	12,846
4. 会員権評価損	-	-	-	-	5,200
5. 減損損失	125,836	-	-	-	-
特別損失合計	125,836	-	-	-	67,575
税金等調整前四半期 (当期)純利益又は純 損失()	123,477	-	-	-	550,949
法人税、住民税及び事 業税	32,411	-	-	-	218,113
法人税等調整額	10,582	-	-	-	65,128
少数株主利益	5,253	-	-	-	21,032
四半期(当期)純利益 又は純損失()	150,559	-	-	-	246,675

(注) 当第1四半期は四半期業績開示の導入初年度のため、前年同四半期の実績及び増減率については記載していません。

3. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	当四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	(参考) 平成17年3月期
	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益又は純損失()	123,477	-	550,949
減価償却費	363,014	-	1,401,803
連結調整勘定償却額	125	-	15
賃貸資産除却に伴う原価振替額	56,314	-	296,029
賃貸資産売却に伴う原価振替額	20,287	-	130,542
賃貸資産取得による支出	977,827	-	2,224,559
賃貸資産受入益	13,197	-	44,414
貸倒引当金の増加額	21,614	-	2,802
賞与引当金の増加額	68,622	-	8,072
退職給付引当金の増加額	3,200	-	16,282
役員退職慰労引当金の増減額	1,600	-	21,900
借地権除却損	-	-	40,528
減損損失	125,836	-	-
受取利息及び受取配当金	3,282	-	8,304
支払利息	71,073	-	314,319
有形固定資産除却損	-	-	6,014
投資有価証券評価損	-	-	12,846
売上債権の増加額	956,993	-	94,764
たな卸資産の増加額	64,860	-	11,130
仕入債務の増減額	19,768	-	7,525
その他	64,938	-	121,351
小計	1,366,229	-	305,077
利息及び配当金の受取額	3,076	-	7,949
利息の支払額	67,309	-	287,029
法人税等の支払額	132,602	-	145,097
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,563,065	-	119,101

(単位：千円)

科 目	当四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	(参考) 平成17年3月期
	金 額	金 額	金 額
投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出	1,500	-	106,007
定期預金の払戻による収入	-	-	20,000
有形固定資産の取得による支出	63,395	-	199,161
有形固定資産の売却による収入	563	-	4,559
無形固定資産の取得による支出	85,760	-	40,091
投資有価証券の取得による支出	1,809	-	19,086
会員権の売却による収入	-	-	16,910
新規連結子会社取得による収入	-	-	20,776
少数株主からの株式買取による支出	1,000	-	21,834
貸付金の実行による支出	5,888	-	48,527
貸付金の回収による収入	14,685	-	63,144
その他	5,500	-	370
投資活動によるキャッシュ・フロー	149,604	-	309,688
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額	50,000	-	233,332
長期借入れによる収入	2,000,000	-	4,551,728
長期借入金の返済による支出	817,081	-	3,202,581
社債発行による収入	900,000	-	50,000
株式の発行による収入	561,000	-	-
配当金の支払額	81,266	-	81,266
少数株主への配当金の支払額	1,387	-	1,435
少数株主への株式の発行による収入	-	-	4,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,511,265	-	1,087,113
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-	149
現金及び現金同等物の増減額	798,595	-	658,473
現金及び現金同等物の期首残高	2,396,956	-	1,708,483
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	-	-	30,000
現金及び現金同等物の期末残高	3,195,552	-	2,396,956

(注) 当第1四半期は四半期業績開示の導入初年度のため、前年同四半期の実績及び増減率については記載しておりません。